

(お客様情報(Oracle.com アカウント)の登録・更新)

研修に関するリクエスト

日本 ▾

研修コースを検索

研修サービス ▾

資格 ▾

コミュニティ (英語) ▾

ショッピングカートにアイテムはありません ▾

Help ▾

Home

0120-155-092

Upgrade to Oracle Database 12c

試験番号:	1Z0-060	試験時間:	120 分
関連資格:	ORACLE MASTER Gold Oracle Database 12c - Available only in Japan (Oracle Database 12c Administrator Certified Professional), ORACLE MASTER Gold Oracle Database 12c (Oracle Database 12c Administrator Certified Professional)	両セクション合わせての時間です。このほか、試験受験時には受験契約の同意やアンケートのための時間(15~30分以内)が必要です。	
バージョン:	Oracle Database 12c	出題数:	セクション1 = 51問 セクション2 = 34問
試験料(税抜き):	26600 円 價格ポリシーについて	合格ライン:	セクション1 = 64%; セクション2 = 65% この試験には2つのセクションがあります。合格するためには両方のセクションの合格ラインを上回る必要があります。 合格ラインについて
オンライン試験料(税抜き):	:	出題形式:	選択問題

▶ 試験のお申込み :

- ▶ 試験のお申込み方法
- ▶ 受験チケットの購入

受験のための準備	テスト内容チェックリスト
----------	--------------

Oracle Database 12cの新機能

Enterprise Managerおよびその他のツール

- ▶ EM Expressを使用する
- ▶ インストールと設定にOUIとDBCAを使用する

マルチテナント・コンテナ・データベース(CDB)の基本

- ▶ マルチテナント・コンテナ・データベースのメリットを識別する
- ▶ ルートおよびマルチテナント・アーキテクチャについて説明する

CDBとPDBの設定と作成

- ▶ CDBを作成および設定する
- ▶ PDBを作成および設定する
- ▶ 非CDBをPDBデータベースに移行する

CDBとPDBの管理

- ▶ CDB/PDBに対する接続を確立する
- ▶ CDB/PDBを起動および停止する
- ▶ CDB/PDBのインスタンス・パラメータを変更する

表領域、共通/ローカル・ユーザー、権限およびロールの管理

- ▶ CDB/PDBの表領域を管理する
- ▶ CDB/PDBのユーザーと権限を管理する

CDB/PDBのバックアップ、リカバリおよびフラッシュバック

- ▶ CDBとPDBのバックアップを実行する
- ▶ CDBとPDBのリカバリを実行する
- ▶ CDBのフラッシュバックを実行する

Information Lifecycle Managementとストレージの拡張

- ▶ ILMの機能を使用する
- ▶ トラッキングと自動化されたデータ配置を実行する
- ▶ オンライン・データファイル移動を使用する

データベース内アーカイブと時間的な有効性

- ▶ ILと時間的な有効性を区別する
- ▶ 時間的な有効性を設定および使用する
- ▶ データベース内アーカイブを使用する

監査

- ▶ 統合監査データ追跡を有効化および設定する

▶ 監査ポリシーを作成および有効化する

権限

- ▶ 管理権限を使用する
- ▶ 権限分析を作成、有効化および使用する

Oracle Data Redaction

- ▶ Oracle Data Redactionのポリシーを使用および管理する

RMANとフラッシュバック・データ・アーカイブ

- ▶ RMANの拡張機能を使用する
- ▶ フラッシュバック・データ・アーカイブの新機能を実装する

データベース操作のリアルタイム監視

- ▶ データベース操作のリアルタイム監視を実装する

SQLのチューニング

- ▶ 適応実行計画を使用する
- ▶ 統計収集の拡張機能を使用する
- ▶ 自動SQL計画管理を使用する

緊急監視、リアルタイムADDM、期間比較ADDMおよびアクティブ・セッション履歴(ASH)分析

- ▶ 緊急監視とリアルタイムADDMを実行する
- ▶ ADDMの期間比較レポートを生成する
- ▶ ASHの拡張機能を使用してパフォーマンスの問題を診断する

Resource Managerおよびその他のパフォーマンス拡張

- ▶ CDBとPDBについてResource Managerを使用する
- ▶ マルチプロセスおよびマルチスレッドのOracleアーキテクチャについて説明する
- ▶ フラッシュ・キャッシュを使用する

索引と表の拡張機能

- ▶ 索引の拡張機能を使用する
- ▶ 表の拡張機能を使用する
- ▶ オンライン操作の拡張機能を使用する

ADRとネットワークの拡張機能

- ▶ ADRの拡張機能について説明する

Oracle Data Pump、SQL*Loader、外部表およびオンライン操作の拡張機能

- ▶ Oracle Data Pumpの拡張機能を使用する
- ▶ SQL*Loaderと外部表の拡張機能を使用する

パーティション化の拡張機能

- ▶ パーティション化の拡張機能について説明する
- ▶ パーティション化された表の索引の拡張機能について説明する

SQLの拡張

- ▶ Oracle Database Migration Assistant for Unicodeを使用する
- ▶ 行を制限する句とセキュア・ファイルLOBの拡張機能を使用する
- ▶ 拡張されたデータ型を設定する

重要なDBAスキル

コア管理

- ▶ DBアーキテクチャの基礎について説明する
- ▶ データベースをインストールおよび設定する
- ▶ サーバーとクライアントのネットワークをデータベース用に設定する
- ▶ データベースのアラートを監視する
- ▶ 日常的な管理タスクを実行する
- ▶ パッチを適用および確認する
- ▶ データベースのバックアップとリカバリを実行する
- ▶ ネットワークとデータベースの問題のトラブルシューティングを行う
- ▶ データ・リカバリ・アドバイザを使用してデータ障害を検出および修復する
- ▶ フラッシュバック・テクノロジを実装する
- ▶ データをロードおよびアンロードする
- ▶ その他
 - SYSAUXの占有データを再配置する
 - デフォルトの永続表領域を作成する
 - REDOログ・ファイル・サイズ・アドバイザを使用する
 - セキュア・ファイルLOBを使用する
 - Direct NFSを使用する

パフォーマンスの管理

- ▶ パフォーマンスが最適になるようにデータベースのレイアウトを設計する
- ▶ パフォーマンスを監視する
- ▶ メモリーを管理する
- ▶ パフォーマンスの問題を分析および識別する
- ▶ 実際のアプリケーション・テストを実行する
- ▶ Resource Managerを使用してリソースを管理する
- ▶ アプリケーションのチューニングを実装する

ストレージ

- ▶ データベースの構造を管理する
- ▶ ASMを管理する
- ▶ ASMディスクおよびディスク・グループを管理する
- ▶ ASMインスタンスを管理する
- ▶ VLDBを管理する
- ▶ 領域管理を実装する

セキュリティ

- ▶ セキュリティ・ポリシーを開発および実装する
- ▶ 監査を設定および管理する
- ▶ パスワード・ファイルを作成する
- ▶ 列と表領域の暗号化を実装する

ORACLE UNIVERSITY が選ばれる理由
100% Student Satisfaction

研修コース & 認定資格
製品別 研修コース
製品別 資格
受講形態
職務別 研修コース
要履修コース一覧
ディスクワントパッケージ
ラーニングパス

お問合せ先 & コミュニティ
Oracle Training Planner Help(英語)
お問合せ先一覧
認定資格に関するお問合せ
よくあるお問合せ(FAQ)
コミュニティ(英語)

規約
よくあるお問合せ(FAQ)
オラクル認定資格制度ガイドライン
研修に関するリクエスト

お問合せ先

Phone: 0120-155-092

Oracle University お申込み規約 |



ニュースレター 採用 お問合せ サイトマップ ウェブサイトのご使用条件 個人情報保護基本方針
Cookie Preferences Oracle Mobile